

# 利用規約

## 第1条 利用規約の適用

- 1) この利用規約(以下、「本規約」)は、株式会社ZOROME(以下、「当社」といいます)が提供するkintoneプラグインとWordPress有償プラグイン(以下、「本ソフトウェア」)を利用する個人、法人または団体(以下、「使用者」)と当社間における規約です。
- 2) 当社は、本規約のすべての条項を厳守することを条件として、使用者に対し当社が公開する本ソフトウェアの使用を許諾します。本規約にご同意いただけない場合、本ソフトウェアのインストールを含めご利用いただけません。本ソフトウェアをインストールし利用する場合、本規約を理解し、同意したものとみなします。

## 第1条の2 規約の変更

- 1) 本規約の内容は予告なしに変更することがあります。

## 第2条 使用条件

- 1) 当社は、本ソフトウェアについて、譲渡不可かつ非独占の使用権(以下、「有償ライセンス」と呼びます)を許諾します。
- 2) 有償ライセンスでは、この規約を遵守する限り、本ソフトウェアを使用することができます。有償ライセンスはkintone契約一つ(ドメイン一つ)につき1ライセンスとします。有償ライセンスの利用料金、新規契約・契約更新手順並びに解約手順は、本ソフトウェアのWebサイトにて定めるものとします。

## 第3条 無償試用

- 1) 本ソフトウェアのインストール後から30日間のお試し利用ができます。お試し期間のカウントはkintone契約一つ(ドメイン一つ)単位でカウントをします。インストールしたアプリごとにカウントはされません。お試し期間を過ぎたあとは本ソフトウェアの利用ができなくなります。

## 第4条 使用の中止

- 1) この規約に違反した場合、またはそのおそれがある場合、事前通告なく使用者に使用の中止を求めることができるものとします。

## 第5条 サポート

- 1) 動作不具合またはkintoneのアップデートに伴い当社の提供ファイルを更新する必要がある場合、当社の判断により提供ファイルの更新を行うものとします。ただし、当社は更新義務を負うものではありません。
- 2) 当社は有償ライセンスを保有する使用者に、本ソフトウェアのアップデート情報を電子メールにて通知するものとします。ただし、当社が使用者に対して電子メールを発信した時点をもって、使用者に当該通知が到達したものとします。
- 3) 当社は本ソフトウェアの動作不具合や改善要望に関して、使用者個別に修正対応を行う責を負わないものとし、公式なアップデートを以て対応するものとします。

## 第6条 著作権

- 1) 本ソフトウェアの一切の著作権は当社または原作者に帰属します。その他一切の権利は、各内容ごとにそれぞれの権利者に帰属するものであって、これらの権利は該当する著作権および条約によって保護されています。

## 第7条 禁止事項

- 1) 不特定多数の第三者に対して、本ソフトウェアの全部または一部を、販売、譲渡、ライセンス供与、開示、配布、その他の方法による移転等で使用できるようにすること。
- 2) 本ソフトウェアをリバースエンジニアリングすること。
- 3) 本ソフトウェア、及び属する文書等を当社の許可なく改変、再配布すること。
- 4) 本ソフトウェアを当社または第三者に損害を与える目的で使用すること。また、他者の権利を侵害すること、違法行為に使用することも禁止します。
- 5) その他、当社 の 名 誉 を 毀 損 す る 行 為、ま た は 当 社 が 不 適 切 と 判 断 す る 一 切 の 行 為 を 禁 止 し ま す。

- 6) 当社は、本ソフトウェアの利用に関して、利用者等の行為が上記のいずれかに該当するものであること又はお客様等の提供した情報が上記の行為に関連する情報であることを知った場合、事前に利用者に通知することなく、本ソフトウェアの全部又は一部の提供を中止又は一時停止し、上記に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、利用者等の行為又は利用者等が提供又は伝送する(利用者の利用とみなされる場合も含まれます。)情報(データ、コンテンツを含みます。)を監視する義務を負うものではありません。

## 第8条 損害賠償の制限

- 1) 本ソフトウェアに関し、当社または本ソフトウェアの供給者に損害賠償責任が生じた場合の上限は、使用者に損害が発生した月に係る利用料の1ヶ月分相当額を上限とします。但し、不法行為、契約その他いかなる法的根拠による場合であっても、当社は、使用者その他の第三者に対し、本ソフトウェアおよび本ソフトウェアを通じた他のサービスを利用したこと、または利用しなかったことにより発生した営業価値・営業利益の損失、業務の停止、コンピュータの故障による損害、その他あらゆる商業的損害・損失を含め一切の間接的、偶発的、特殊的、付随的、結果的または懲罰的損害について責任を負いません。当社がそのような損害発生の可能性について事前に知らされていた場合、および直接損害の発生が当社の責めに帰すべき事由によらない場合も同様とします。
- 2) 使用者が本ソフトウェアの利用を通じて、当社または第三者に対して損害を与えた場合、当該使用者は自己の費用負担と責任において当該損害を賠償するものとし、当社に対しいかなる補償・補填も請求し得ないものとします。
- 3) 本ソフトウェアの利用を通じて、使用者と第三者との間で紛争が生じた場合使用者の責任において当該紛争を解決するものとし、当社に対し、仲裁、照会その他のいかなる請求もできないものとします。また、かかる紛争に関連して、使用者の故意または重過失により、当社が当該第三者への賠償その他の損害(弁護士費用を含む)を被った場合、当社は使用者に対し、当該損害額について求償できるものとします。

## 第9条 免責

- 1) 当社は、本ソフトウェアの安全性、性能、利用結果についていかなる保証も行いません。
- 2) 本ソフトウェアをインストールまたは使用したことによって発生した損害は、すべて使用者の責任によるもので、当社は一切の責任を負いません。
- 3) 使用者が第三者に損害を与えた場合、使用者の責任において解決するものとし、当社は一切関知しません。

## 第10条 反社会的勢力の排除

- 1) 使用者および当社は、相手方に対し、自己または自己の役員もしくは自己の従業員が、現時点において、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下これらを「反社会的勢力」といいます。)に該当しないこと。
- 2) 反社会的勢力と自らもしくは第三者の不正の利益を図る目的もしくは第三者に損害を与える目的をもって反社会的勢力を利用していると認められる関係または反社会的勢力に対して資金等を提供しもしくは便宜を供与するなど反社会的勢力の維持、運営に協力しもしくは関与している関係を有しておらず、将来にわたっても関係を持たないこと。
- 3) 自らまたは第三者を利用して本サービスに関して暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の業務を妨害し、または信用を毀損する行為等を行わないこと。
- 4) 使用者または当社が、前各項に違反したときは、その相手方は、何らの催告を要せず`に、本ソフトウェアの使用を停止することができるものとします。この場合、使用停止された者は、使用停止により生じる損害について、その相手方に対し一切の請求を行わないものとします。

## 第11条 準拠法・裁判管轄

- 1) 本規約に関わる紛争の第一審の専属的管轄裁判所は、当社所在地の管轄裁判所とします。
- 2) 本規約は日本国法の適用を受け、日本国法に基づき解釈されるものとします。本規約の条項につき、日本法に別の定めがある場合においては本条項の規定を優先的に適用するものとします。

制定日：2022年07月07日